記者発表資料

令和８年８月２０日
東北地方整備局
酒田河川国道事務所

さみだれ大堰のゲート不具合に伴う対応について

令和８年８月10日、かんがい用水の取水位を確保するため最上川に設置されている「さみだれ大堰」の３号ゲートにおいて、河川水位を維持できない不具合が確認されました。

また、ここ数日の最上川の水位低下の影響により、右岸側の草薙頭首工では取水位を確保できず、取水量が減少している状況となっています。

このため、酒田河川国道事務所では、関係機関と調整を行い、令和８年８月19日から緊急対策として、支川等からの振替取水を許可し、不足する用水を補給する対応を実施しています。

さらに、追加対応として、排水ポンプ車等を活用した用水補給についても関係機関と共同で検討しており、必要に応じて実施する予定です。

酒田河川国道事務所では、今後も関係機関と連携しながら取水状況を注視し、取水期間終了予定の９月１５日まで、安定した農業用水の供給に努めてまいります。

１．さみだれ大堰の概要

所 在 地：左岸：山形県東田川郡庄内町清川地内、右岸：山形県酒田市柏谷沢地内
形　　式：ゴム引布製起伏ゲート
径　　間：41.9m×5径間＝全長209.5m
完 成 年：平成８年（1996年）
目　　的：河床の安定化及びかんがい用水の取水位確保

２．不具合の発生日時

令和８年８月10日(月)　７時３０分頃

３．堰の状況と不具合の内容

①現在はかんがい用水の取水期間であることから、草薙頭首工（右岸）及び最上川取水口（左岸）の取水位を確保するため、さみだれ大堰の５門のゴム製ゲート全てのゴム袋体に空気を注入し、ゲートを起立した状態で運用していました。

②令和８年８月10日、３号ゲートのゴム袋体の損傷により空気漏れが発生し、必要な空気圧を保持できなくなったことから、ゲートを起立できない状態となりました。この影響により河川水位が低下し、草薙頭首工において取水位が確保できない状況となっています。

４．ゲート不具合に伴う対応

関係機関が連携し、下記の対応に取り組んでいます。

①令和８年８月19日（18日許可）から、緊急措置として支川等からの振替取水を許可し、不足する用水の補給を実施しています（酒田河川国道事務所、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所、山形県庄内総合支庁）。

②追加対策として、排水ポンプ車等を活用した用水補給について、関係機関と共同で検討を進めており、必要に応じて実施する予定です（酒田河川国道事務所、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所）。

※さみだれ大堰のゲート更新（２～５号）については、令和７年度～令和１０年度で実施中であり、３号ゲートは、今年度の非出水期間中（10月～3月）に更新する予定

発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会

お問い合わせ

国土交通省酒田河川国道事務所

（住所）山形県酒田市上安町１－２－１

（電話）０２３４－２７－３３３１（代表） もしくは ０２３４－２７－３４９７（河川管理課直通）

技術副所長　佐藤　禎夫（さとう　さちお）　（内線２０４）

占用調整管理官　永野　透　（ながの　とおる）　（内線３０３）

河川管理課長　猪熊　茂　（いのくま　しげる）　（内線３３１）

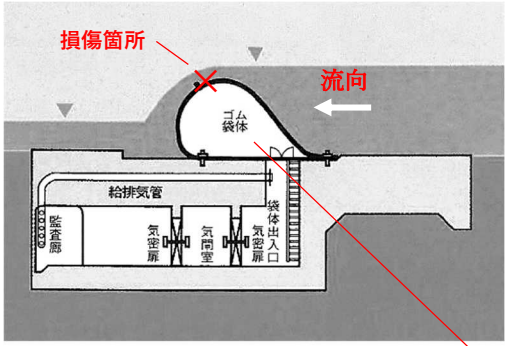
さみだれ大堰の位置



全景写真（R8.8.17 撮影）



不具合箇所の状況



■ 損傷箇所



■ 損傷箇所拡大　（空気漏れ箇所）

ゴム袋体の損傷によって空気漏れが発生し、必要な空気圧を保持できなくなったことから、ゲートを起立できない状況